

「最高の 6 年生に ありがとう！」



アリガトウ ありがとう 有難う！

6 年生を送る会、盛大に！

今年も、この季節がやってきました。下級生にとっては、お世話になった 6 年生への感謝やエールの気持ちを込めた会であり、一方 6 年生にとっては、繋ぐ気持ちに溢れた会とも言えるでしょうか。



この会の成功のため、代表委員会（3～5 年生の代表者が集まり話し合う機関）で話し合い、心一つ準備を進めてきたことを申し添えたいと思います。本当に良い会でした。みなさんに感謝、本当に有り難う(*^o^*)

中学校との連携充実!! 出前授業後の感想

◎私は、出前授業で中学校がどんな所か、少し分かって、最初はとても心配だったのが少し楽みな気持ちになりました。私は、覚えるのが少し苦手なので、まとめてテストがあるのを知って「やばいなあ」と思いました。でも、私はもっとがんばろうと思いました。特に勉強や部活動をがんばりたいです。そして、何にでも挑戦して、苦手なことを得意にしたいです。中学生になるのは少しときどきするけど、友達をたくさん作って楽しい学校生活にしたいです。

◎中学校の生活をまとめてあった画用紙をもらって、中学校へ行くのが楽しみになりました。小学校と違って部活というのがあって、それを頑張りたいです。勉強も難しくなるし、英語は何も見ずに書くから、しっかり覚えたいです。字をきれいに書くことを身につけておきたいです。そして、大きな声でのあいさつも身につけておきたいです。新しい友達ができるかもしれないから楽しみです。

◎私は中学校でテストや部活を頑張りたいです。そのために、今学校でちゃんとテスト前に勉強する習慣をつけたいです。私が身につけたいことは、できることを見つけて行動したり、だれとでもあいさつをしたりすることです。前は、友達だけあいさつをしていたけど、これからは、みんなにすることを心がけます。

☆入賞おめでとう！ ～学童美術展～

【県 特 選】 (立体部門)

3 年 境 乃々佳

【県準特選】 【地区入選】

1 年 杉山 咲太郎

2 年 古川 陽菜

3 年 垣永 蒼汰

4 年 杉山 蓮乃介

4 年 吉田 光成

5 年 船津 美涼

6 年 松永 帆加

5 年 山田 昊輝

子育てアラカルト！

学校だよりも、残り数回の発行となります。これまでの集大成のつもりで、記事を厳選し、掲載していきたいと思います。まず第 1 段は、「ビリギャル」の講演から。ところで、みなさん、ビリギャルってご存知ですか？学年で成績がビリの女の子が 1 年で偏差値を 40 上げて慶応大学に現役合格した実話について名前。数年前、一世を風靡したビリギャルこと小林さんのお話を直接聞く機会がありました。題して、「私（ビリギャルこと小林さん）が今あるのは」
◎やりたいことを全力で応援してくれる
◎子供の声を心から聴いてくれる
◎そのままの自分を丸ごと受け止めてくれる
そんな母がいつも側にいて、「自分は認められている」という自己肯定感を抱くことができたのだそうです。

また、小林さんは、数々の体験から
◎ワクワクすることを見つけられることは、素晴らしいという価値観は大切

◎小さなできる、の積み重ねが大きなできるに繋がる
◎子供の意志と自己決定を大切にし、自己決定の場をつくってやる

◎teaching(教える)より coaching(引き出す)

◎何事もやってみないと分からない

等、努力の価値とビジョンを描く力の大切さを教えていただきました。結びは、大人が「人生ってこんなに面白いんだという姿を子供に見せてやるのが何より大切かな。」って。

これからのお子様との関わり、子育てのヒントになれば幸いです(*^o^*)。

